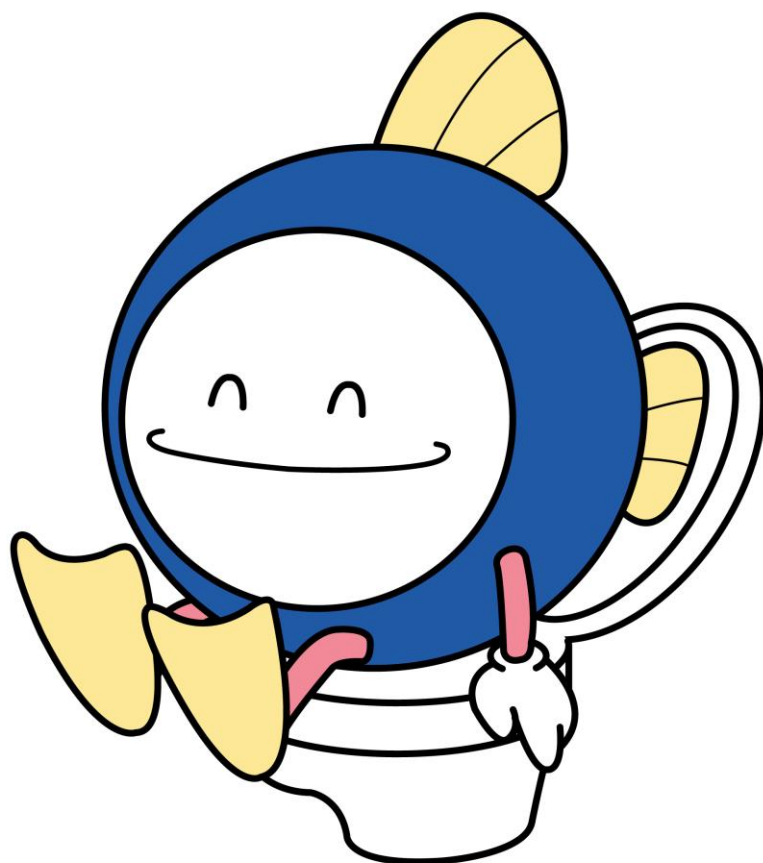


塩竈市下水道事業

令和6年度の取組について



公益社団法人日本下水道協会
下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

令和7年8月

塩竈市 上下水道部 下水道課

目 次

I 計画の体系・計画期間

(1)計画の位置付け.....	2
(2)計画期間.....	2

II 事業実績

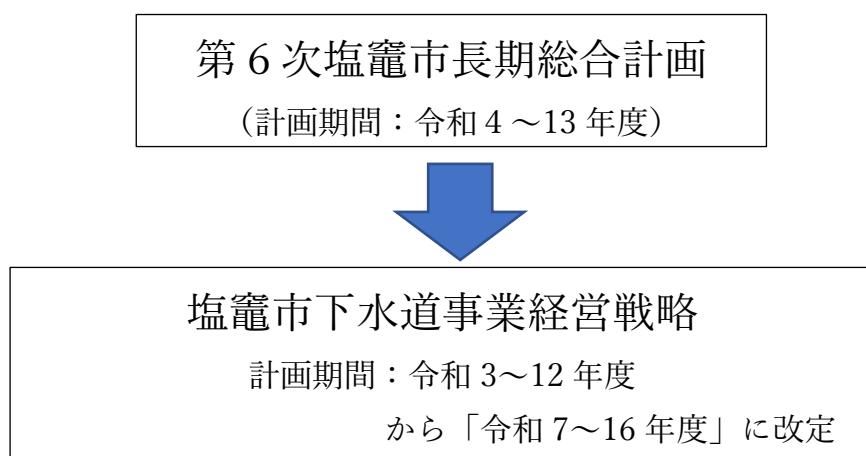
(1)行政区域内人口、処理区域内人口.....	3
(2)料金収入.....	3
(3)相互利用負担金（流入）.....	4
(4)処理水量・有収水量・有収率.....	5
(5)事業費用.....	5
(6)流域下水道事業維持管理負担金等.....	9
(7)宮城県建設事業市町村負担金（流域下水道事業）.....	9
(8)相互利用負担金（流出）.....	10
(9)施設整備実績.....	11
(10)経営分析比較表.....	13
(11)財務諸表（損益計算書・貸借対照表・キャッシュフロー計算書）.....	21
(12)収益的収入及び支出の状況.....	25

I 計画の体系・計画期間

(1) 計画の位置付け

本市では、市政運営の指針となる塩竈市長期総合計画の外、公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画として、令和3年3月に「塩竈市下水道事業経営戦略」を策定しました。

経営戦略については、令和4年に総務省から発出された技術的助言にて「(策定から)3～5年ごとに改定すること」が推奨され、かつ、令和7年度までに見直し率を100%にすることが求められたことから、令和6年度に計画期間等を改定しています。



(2) 計画期間

計画名		年度																
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16		
長期総合計画		第5次			第6次									第7次				
下水道事業 経営戦略	従前																	
	改定	反映				総括												総括
包括的民間委託								Ⅰ期		Ⅱ期5年 or ウォーターPPP10年								…

- ①従前の経営戦略については、公営企業法の基準を最低限満たす内容に止まっていたことから、令和7年度から10か年の計画に再編すると共に、内容の拡充をはかりました。
- ②また、従前の経営戦略における令和6年度までの取組みについては、下水道施設管理への包括的民間委託導入効果を踏まえながら、令和8年度に総括することとしています。

Ⅱ 事業実績

※令和6年度は決算見込みの内容となっています

(1) 行政区域内人口、処理区域内人口

○行政区域内人口、処理区域内人口の推移

年度	R2	R3	R4	R5	R6
行政区域内 人口（人）	53,354	52,863	52,296	51,891	51,533
公共下水道 処理区域内 人口（人）	53,004	52,522	51,975	51,587	51,108
漁業集落排水 処理区域内 人口（人）	155	150	143	140	136
普及率（％）	99.63	99.64	99.7	99.7	99.4

令和6年度の公共下水道処理区域内人口は、51,108人となり、前年度と比較して479人、0.93%減少しました。経営戦略の計画値（50,551人）と比較した場合、令和6年度までは実績値が上回っていますが、今後も進む少子高齢化により、自然動態の減少に歯止めがかからない状況から、今後も減少傾向が継続するものと見込んでいます。

(2) 料金収入

○下水道使用料収入の推移

単位：円(税抜)

年度	R2	R3	R4	R5	R6
下水道使用料	1,149,162,720	1,125,203,298	1,110,839,904	1,107,042,659	1,110,902,586

下水道事業における営業収益の柱となる下水道使用料は、人口減少の影響等により、減少傾向にありますが、令和4年度からはほぼ横ばいの傾向となっています。

また、家庭排水による収入が節水機器の普及等により減少傾向が見られる一方、排水量が多い事業所等での排水量が若干増加していることが要因と考えられます。

(3) 相互利用負担金（流入）

近隣自治体（多賀城市・利府町）とは、相互利用（特定区域の汚水について互いの公共下水道管へ接続、流入）協定を取り交わし、負担金による対応としています。

また、単価については、流域下水道維持管理負担金等の改定（令和5年度）に伴い増となりましたが、排水量はほぼ横ばいとなっています。

○多賀城市

年度		R2	R3	R4	R5	R6
件数		6,899件	6,943件	7,053件	7,226件	7,298件
月平均		575件	579件	588件	602件	608件
排水量(A)		112,873m ³	111,686m ³	110,489m ³	112,137m ³	113,853m ³
(A) × 30%		33,860m ³	33,504m ³	33,144m ³	33,640m ³	34,154m ³
計		146,733m ³	145,190m ³	143,633m ³	145,777m ³	148,007m ³
単価(税込) / m ³		39.8円	39.8円	39.8円	39.8円	44.8円
相互利用負担金 (流入) 多賀城市	税抜	5,309千円	5,253千円	5,197千円	5,274千円	6,028千円
	税込	5,840千円	5,779千円	5,717千円	5,802千円	6,631千円

○利府町

年度		R2	R3	R4	R5	R6
件数		30,583件	31,143件	31,710件	32,372件	32,801件
月平均		2,549件	2,595件	2,643件	2,698件	2,733件
排水量(A)		649,240m ³	659,560m ³	654,205m ³	648,754m ³	656,461m ³
(A) × 30%		194,772m ³	197,866m ³	196,260m ³	194,624m ³	196,936m ³
計		844,012m ³	857,426m ³	850,465m ³	843,378m ³	853,397m ³
単価(税込) / m ³		39.8円	39.8円	39.8円	39.8円	44.8円
相互利用負担金 (流入) 利府町	税抜	30,538千円	31,023千円	30,771千円	30,515千円	34,757千円
	税込	33,592千円	34,126千円	33,849千円	33,566千円	38,232千円

(4) 処理水量・有収水量・有収率

年度	R2	R3	R4	R5	R6
処理水量	7,850千m ³	7,804千m ³	7,742千m ³	7,560千m ³	7,459千m ³
有収水量	6,135千m ³	6,029千m ³	5,937千m ³	5,932千m ³	5,939千m ³
有収率	78.16%	77.25%	76.68%	78.47%	79.62%

有収水量は、令和4年度まで減少していますが、それ以降は同水準で推移しています。

有収率については、ここ2か年ほど改善傾向が見られますが、主な要因は、少雨による影響と捉えています。

(5) 事業費用

収益的収支

(単位：千円) 税抜

事業年度		2020	2021	2022	2023	2024
科目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	営業収益	1,814,568	1,765,695	1,707,628	1,700,249	1,750,991
	下水道使用料	1,149,163	1,125,203	1,110,840	1,107,043	1,110,903
	他会計負担金	665,286	640,369	596,657	593,095	639,977
	その他営業収益	119	123	131	111	111
	営業外収益	2,707,489	2,756,550	2,479,494	2,429,890	2,460,929
	受取利息	0	0	0	0	0
	預金利息	0	0	0	0	0
	他会計負担金	624,242	649,258	638,367	617,545	518,695
	他会計補助金	624,242	649,258	638,367	617,545	518,695
	国庫補助金	43,896	8,103	0	5,452	14,655
	国庫補助金	43,896	8,103	0	5,452	14,655
	長期前受金戻入	2,001,459	2,057,109	1,797,029	1,769,638	1,885,798
	長期前受金戻入	2,001,459	2,057,109	1,797,029	1,769,638	1,885,798
	雑収益	37,892	42,080	44,098	37,255	41,781
	その他雑収益	37,892	42,080	44,098	37,255	41,781
	消費税還付金	0	0	0	0	0
	消費税還付金	0	0	0	0	0
	特別利益	26,895	48,461	56	69	166,730
	過年度損益修正益	0	185	56	69	166,730
	過年度損益修正益		185	56	69	166,730
	その他特別利益	26,895	48,276	0	0	0
	その他特別利益	26,895	48,276	0	0	0
	合計	4,548,952	4,570,706	4,187,178	4,130,208	4,378,650

支	営業費用		3,624,691	3,563,300	3,370,678	3,340,724	3,459,275	
	管渠費		83,764	66,859	62,116	62,214	98,069	
		人件費	30,410	32,630	31,344	28,663	30,494	
		給料	12,647	14,481	13,135	14,529	15,112	
		手当等	9,845	11,539	10,757	8,880	8,568	
		法定福利費	6,560	5,250	5,471	5,254	5,308	
		報酬	1,358	1,360	1,981	0	1,506	
		旅費	0	28	66	2	30	
		報償費	11	11	7	7	0	
		被服費	3	34	19	18	19	
		備消耗品費	0	101	23	8	2	
		燃料費	72	80	68	71	58	
		委託料	36,496	17,644	10,258	25,410	44,787	
		手数料	238	3	13	82	51	
		賃借料	2,250	2,227	4,339	2,263	1,377	
		修繕費	231	555	1,006	198	2,032	
		材料費	3,633	4,190	1,121	50	60	
		補償費	2,718					
		保険料	190	186	200	197	198	
		公課費	33	0	33	0	46	
	工事費	7,479	9,170	13,619	5,245	18,915		
出	ポンプ場費		153,286	128,119	134,323	140,414	138,562	
		人件費	47,283	42,460	43,528	50,682	50,680	
		給料	24,955	23,367	22,911	26,441	25,673	
		手当等	11,217	10,621	11,220	14,310	15,039	
		法定福利費	9,753	7,084	7,405	8,482	8,406	
		報酬	1,358	1,388	1,992	1,449	1,562	
		旅費	0	49	96	53	50	
		被服費	102	188	118	149	55	
		備消耗品費	1,134	625	989	767	353	
		燃料費	524	323	784	629	270	
		光熱水費	1,022	1,533	986	1,202	1,116	
		通信運搬費	2,149	2,335	2,531	3,305	3,240	
		委託料	63,695	37,601	31,960	32,081	31,148	
		手数料	110	17	17	139	390	
		賃借料	860	812	806	982	734	
		修繕費	721	818	1,115	1,918	6,250	
		動力費	28,978	31,152	40,585	40,093	42,506	
		保険料	555	568	540	636	624	
		公課費	33	13	0	13	46	
		工事費	6,120	9,625	10,268	7,765	1,100	
		処理場費		21,048	9,515	9,393	5,496	12,103
			旅費	14	35	21	2	18
			備消耗品費	0	5	12	0	53
			光熱水費	33	42	54	35	35
			通信運搬費	198	175	154	159	171
			委託料	16,448	3,699	5,384	2,805	5,330
			手数料	24	24	49	24	24
			修繕費	0	90	165	221	157
			動力費	1,590	1,558	2,362	1,870	1,769
			保険料	23	11	12	15	16
		工事費	2,718	3,876	1,180	365	4,530	

普及指導費		5	4	16	90	36
	備消耗品費	0	0	0	60	
	通信運搬費	0	0	0	0	
	補償費	0	0	0	0	
	負担金	5	4	16	30	36
業務費		54,753	55,540	54,369	54,399	54,658
	旅費	16	3	0	0	0
	通信運搬費	114	142	145	167	190
	委託料	54,623	55,395	54,224	54,232	54,468
総係費		71,972	62,928	68,704	64,335	63,764
	人件費	43,263	41,287	43,703	42,384	40,110
	給料	19,426	18,868	20,589	20,653	19,517
	手当等	12,993	13,035	12,685	11,522	12,435
	法定福利費	9,040	6,667	7,712	7,336	6,610
	報酬	1,804	2,717	2,717	2,873	1,548
	退職手当組合負担金	13,072	9,480	9,554	9,281	8,947
	厚生福利費	0	79	122	108	103
	旅費	114	48	48	56	28
	被服費	33	14	0	55	61
	備消耗品費	706	1,144	1,204	1,222	1,105
	燃料費	41	57	43	50	38
	印刷製本費	79	0	65	63	108
	通信運搬費	34	8	0	0	1
	研修費	13	25	0	0	0
	委託料	5,774	6,067	2,554	2,631	2,695
	手数料	104	108	101	104	120
	賃借料	72	216	216	216	216
	修繕費	157	13	0	22	131
	使用料	605	1,305	905	834	767
	負担金	7,646	2,912	9,002	6,780	8,543
	保険料	60	38	38	21	39
	公課費	33	0	0	0	46
	貸倒引当金繰入額	166	127	1,149	508	706
流域下水道管理運営費負担金		279,670	281,197	281,749	269,893	305,524
	負担金	279,670	281,197	281,749	269,893	305,524
減価償却費		2,960,193	2,957,471	2,725,759	2,725,060	2,783,455
	有形固定資産減価償却費	2,912,578	2,915,486	2,685,655	2,684,956	2,743,500
	無形固定資産減価償却費	47,615	41,985	40,104	40,104	39,955
資産減耗費		0	1,667	34,249	18,823	3,104
	固定資産除去費	0	1,667	34,249	18,823	3,104
営業外費用		352,142	316,041	285,406	251,970	230,587
支払利息及び企業債取扱諸費		345,035	313,465	280,684	246,930	218,848
	企業債利息	345,035	313,465	280,684	246,930	218,848
	一時借入金利息	0	0	0	0	0
	企業債手数料及び取扱諸費	0	0	0	0	0
雑支出		7,107	2,576	4,722	5,040	11,739
	その他雑支出	7,107	2,576	4,722	5,040	11,739
特別損失		79,970	77,514	169	8,007	334,008
過年度損益修正損		214	1,416	89	688	229,205
	過年度損益修正損	214	1,416	89	688	229,205
臨時損失		48,567	76,098	80	7,319	104,803
	臨時損失	48,567	76,098	80	7,319	104,803
その他特別損失		31,189	0	0	0	0
	その他特別損失	31,189				0
予備費		0	0	0	0	0
予備費		0	0	0	0	0
	予備費	0	0	0	0	0
合計		4,056,803	3,956,855	3,656,253	3,600,701	4,023,870
当年度純利益(又は純損失)		492,149	613,851	530,925	529,507	354,780

資本的収支

(単位：千円) 税込

事業年度		2020	2021	2022	2023	2024
科目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	企業債	1,932,800	1,926,000	2,027,900	2,083,500	2,183,400
	受益者負担金	1,079	529	454	426	74
	国庫補助金	884,361	564,537	228,299	211,485	50,346
	他会計補助金	139,707	120,293	120,748	122,979	126,700
	返還金	257	0	0	0	0
	合計(A)	2,958,204	2,611,359	2,377,401	2,418,390	2,360,520
(翌年度へ繰越される支出の財源に充当する額) (B)		0	77,670	98,774	45,984	25,534

支出	建設改良費		126,646	202,824	252,962	378,832	254,859
		管渠建設改良費	22,983	16,431	110,497	119,503	91,437
		管渠建設改良費(繰越分)	90,881	111,975	99,636	156,509	6,890
		ポンプ場建設改良費	0	0	0	36,343	79,604
		ポンプ場建設改良費(繰越分)	0	0	0	32,769	0
		処理場建設改良費	0	32,890	0	0	0
		処理場建設改良費(繰越分)	0	9,680	32,890	0	0
		流域下水道建設費負担金	12,782	31,371	9,562	32,333	76,545
		施設購入費	0	477	377	1,375	383
	災害復旧事業		922,394	596,365	221,721	208,253	42,110
		災害復旧事業費	74,095	70,099	97,861	30,140	0
		災害復旧事業費(繰越分)	848,299	526,266	123,860	178,113	42,110
	復興事業費(繰越分)		300,147	0	0	0	0
	企業債償還金		3,343,115	3,319,251	3,259,105	3,109,855	3,405,171
	一般会計繰出金		15,131	0	0	0	0
	予備費		0	0	0	0	0
	合計(C)		4,707,433	4,118,440	3,733,788	3,696,940	3,702,140
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額(A)-(B)-(C)		△ 1,749,229	△ 1,584,751	△ 1,455,161	△ 1,324,534	△ 1,367,154

補填財源の状況

単位：千円

事業年度		2020	2021	2022	2023	2024
科目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
当年度純利益(又は純損失)		492,149	613,852	530,924	529,507	354,780
資本的収入額が資本的支出額に不足する額		△ 1,749,229	△ 1,584,751	△ 1,455,161	△ 1,324,534	△ 1,367,154
当年度純利益		447,594	543,980	422,794	166,547	0
消費税資本的収支調整金		44,998	15,811	11,624	20,680	15,901
損益勘定留保資金		1,007,303	929,850	963,058	981,563	1,005,564
	減価償却費	2,960,194	2,957,471	2,725,759	2,725,060	2,783,455
	資産減耗費	0	1,667	34,248	18,823	3,104
	臨時損失	48,568	76,098	80	7,318	104,803
	長期前受金戻入	△ 2,001,459	△ 2,105,386	△ 1,797,029	△ 1,769,638	△ 1,885,798
減債積立金		0	0	25,580	108,968	244,669
未処分利益剰余金使用額		0	44,556			
その他(繰越工事財源等)		249,334	50,554	32,105	46,776	101,020
計		1,749,229	1,584,751	1,455,161	1,324,534	1,367,154
内部留保資金		436,592	411,356	539,473	845,464	900,541
単年度現金収支		1,530,853	1,593,394	1,494,073	1,511,759	1,589,549

（６）流域下水道事業維持管理負担金等

年度		R2	R3	R4	R5	R6
排水量		7,730千m ³	7,772千m ³	7,787千m ³	7,459千m ³	7,772千m ³
流域下水道管理運営負担金	税抜	279,670千円	281,197千円	281,749千円	269,893千円	305,524千円
	税込	307,637千円	309,317千円	309,924千円	296,883千円	336,076千円
単価(税込) / m ³		39.8円	39.8円	39.8円	39.8円	44.8円

（７）宮城県建設事業市町村負担金（流域下水道事業）

年度		R2	R3	R4	R5	R6
流域下水道建設負担金	税抜	11,620千円	28,519千円	8,693千円	29,394千円	69,586千円
	税込	12,782千円	31,371千円	9,562千円	32,333千円	76,545千円

汚水処理は、松島湾・七北田川等の公共水域の水質保全を図るため、３市２町（仙台市、塩竈市、多賀城市、七ヶ浜町、利府町）の汚水进行处理する中南部流域下水道仙塩浄化センターで行っています。

そのため、汚水処理に係る費用及び汚水処理施設費用として、宮城県へ流域下水道管理運営負担金等及び流域下水道建設負担金を支払っています。

流域下水道事業維持管理負担金等は、令和６年度の単価が物価高騰による影響から、m³あたり 39.8 円（税込）から 44.8 円（税込）へ臨時改定があったことから費用増となっています。

（８）相互利用負担金（流出）

近隣自治体（多賀城市・利府町）とは、相互利用（特定区域の汚水について互いの公共下水道管へ接続、流入）協定を取り交わし、負担金による対応としています。

また、単価については、流域下水道維持管理負担金等の改定（令和５年度）に伴い増となりましたが、排水量はほぼ横ばいとなっています。

年度		R2	R3	R4	R5	R6
件数		1,088件	1,080件	1,083件	1,095件	1,093件
月平均		91件	90件	90件	91件	91件
排水量(A)		17,698m ³	17,385m ³	17,269m ³	16,961m ³	17,090m ³
(A)×30%		5,308m ³	5,214m ³	5,179m ³	5,087m ³	5,125m ³
計		23,006m ³	22,599m ³	22,448m ³	22,048m ³	22,215m ³
単価(税込)		39.8円	39.8円	39.8円	39.8円	44.8円
相互利用負担金 (流出) 多賀城市	税抜	832千円	818千円	812千円	798千円	905千円
	税込	916千円	899千円	893千円	878千円	995千円

(9) 施設整備実績

※令和6年度決算書より抜粋

(2) 保存工事の概況

イ. 管渠費

(税込)

工 事 名	本年度施工箇所	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
R5年度繰越分		円	令和	令和	
R5-防安・交 大日向町外宅内貯留施設設置工事	大日向町外	1,327,400	5. 12. 28	6. 5. 22	
小 計		1,327,400			
令6-単 市営新玉川住宅進入路改修工事	母子沢町1番地内	221,100	6. 6. 6	6. 9. 30	
令6-管・単 野田舗装復旧工事	野田地内	4,070,000	6. 6. 28	6. 9. 20	
令6-管・単 玉川二丁目人孔蓋調整工事	玉川二丁目地内	1,265,000	6. 8. 24	6. 11. 8	
令6-管・単 藤倉一丁目地内階段補修工事	藤倉一丁目地内	1,232,000	6. 10. 10	6. 12. 20	
令6-管・単 清水沢一丁目地内管渠補修工事	清水沢一丁目地内	1,210,000	6. 11. 9	6. 12. 13	
令6-管・単 白萩町外舗装復旧工事	白萩町外地内	1,261,700	6. 11. 15	7. 2. 13	
令6-管・単 新富町外舗装復旧工事	新富町外地内	1,136,300	6. 12. 14	7. 3. 14	
令6-単 旭町法面对策工事	旭町地内	7,432,700	6. 12. 24	7. 3. 26	
令6-管・単 新富町地内管渠補修工事	新富町地内	440,000	7. 1. 31	7. 2. 17	
令6-管・単 尾島町人孔高さ調整工事	尾島町地内	1,210,000	7. 2. 6	7. 3. 25	
小 計		19,478,800			
合 計		20,806,200			

ロ. ポンプ場費

(税込)

工 事 名	本年度施工箇所	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
令6-管・単 石田污水マンホールポンプ場 ポンプ修繕工事	字石田地内	円 1,210,000	令和 6. 6. 19	令和 6. 8. 7	
合 計		1,210,000			

ハ. 漁業集落排水事業費

(税込)

工 事 名	本年度施工箇所	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
令6-管・単 寒風沢第3マンホールポンプ場 ポンプ修繕工事	浦戸寒風沢地内	円 400,400	令和 6. 6. 20	令和 6. 10. 7	
令6-管・単 寒風沢地内人孔嵩上工事	浦戸寒風沢地内	4,582,600	6. 10. 22	7. 1. 17	
合 計		4,983,000			

2 工 事

(1)建設改良工事の概況

イ. 建設改良費

(税 込)

工 事 名	本年度施工内容	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
R5年度繰越分 R5-防安・交 大日向町外宅内貯留施設 設置工事	貯留施設 2箇所	円 6,889,600	令和 5.12.28	令和 6.5.22	
小 計		6,889,600			
R6年度事業分 令6-単 越の浦雨水ポンプ場外2箇所 蓄電池更新工事	蓄電池 N=一式	2,924,900	6.6.21	6.9.30	
令6-単 新浜町二丁目雨水排水整備工事	リブ付硬質塩化ビニル管 φ450mm L=62.56m リブ付硬質塩化ビニル管 φ400mm L=5.00m 組立1号マンホール N=1箇所	69,355,000	6.7.19	7.2.25	
令6-単 藤倉污水ポンプ場無停電電源 装置基盤等更新工事	無停電電源装置 N=一式	10,560,000	6.9.20	7.3.18	
令6-単 石田污水マンホールポンプ場 ポンプ更新工事	污水用スクリーポンプ φ150mm N=1台	14,300,000	6.9.26	7.3.27	
令6-管・単 母子沢1号外マンホールポンプ場 ポンプ更新工事	污水用スクリーポンプ φ65mm N=4台	8,800,000	6.10.7	7.3.27	
小 計		105,939,900			
合 計		112,829,500			

ロ. 災害復旧事業費

(税 込)

工 事 名	本年度施工内容	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
R6年度繰越分 R5-単 新浜町二丁目污水管更新工事	リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm L=71.7m	円 42,109,100	令和 5.8.2	令和 6.6.21	
合 計		42,109,100			

ハ. 繰越

(税 込)

工 事 名	本年度施工内容	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
R5年度事業分 大日向町外宅内貯留施設設置工事		5,745,000			
災 新浜町二丁目污水管更新工事		30,140,000			
小 計		35,885,000			
合 計		190,823,600			

施設購入費

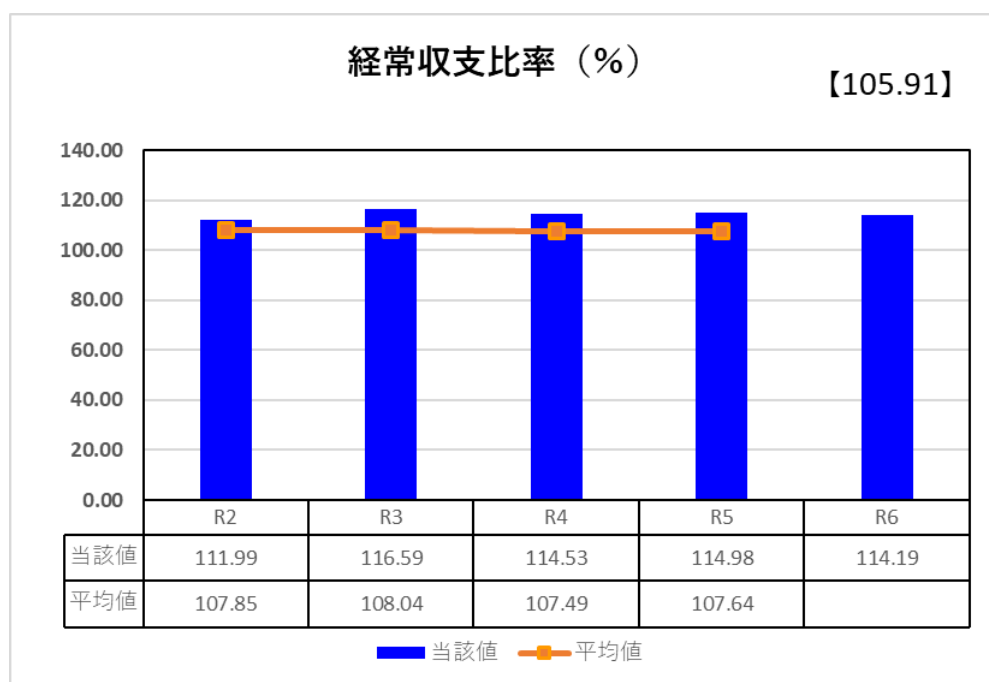
令5-単 寒風沢漁業集落排水処理施設 ルーツポンプ購入	ルーツポンプ N=一式	1,375,000	5. 7. 7	5. 9. 8	
--------------------------------	-------------	-----------	---------	---------	--

(10) 経営分析比較表

令和6年度決算における経営成績について、公共下水道においては経営分析比較表が示すとおり、概ね健全な経営状況となっています。

しかし、漁業集落排水事業は、離島という地理的要因から高齢化・過疎化が進んでおり、他会計からの負担金により経常収支比率が100%を超えている状況です。

公共下水道



経常収支比率は、経営の健全性を示す指標であり、前年度比0.79ポイント減の114.19%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。

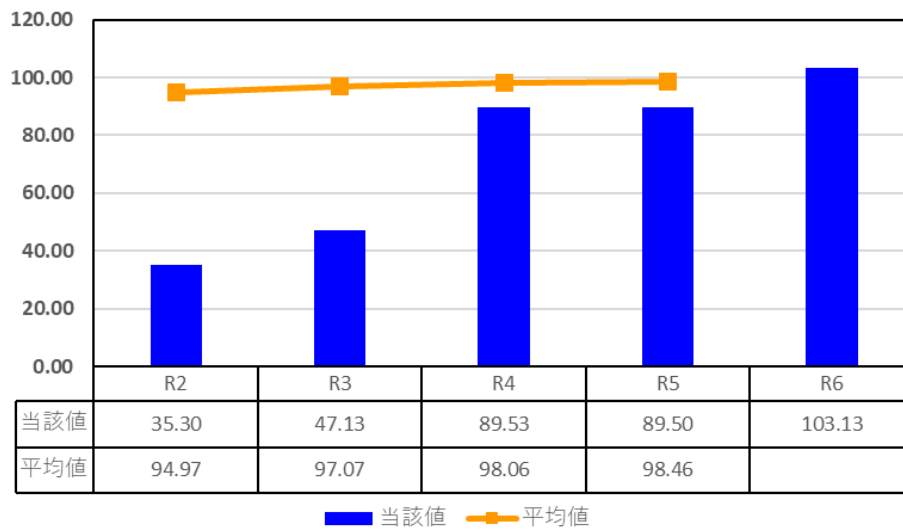
当該値が減少した要因は、有収水量増による下水道使用料の増加に対し、雨水管理総合計画策定等委託料や流域下水道維持管理負担金等が増加したことによるものです。

※グラフの見方

- ① グラフ下の表中、令和6年度の平均値については、例年3月頃に公表されるため、blankとしています。
- ② グラフ右上【 】内の数値は、全国平均値を、また、グラフ下の表における平均値については、類似団体の平均値を示しています。

経費回収率（％）

【97.81】

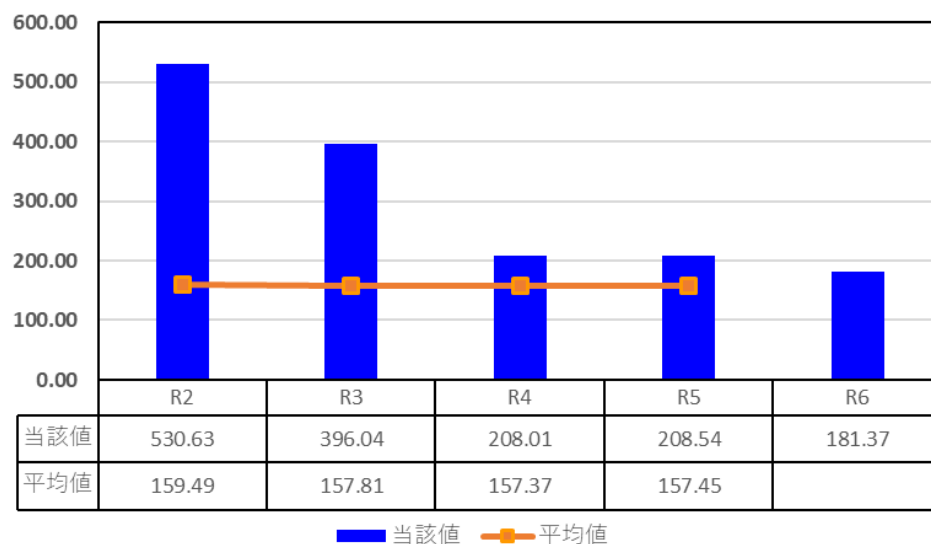


経費回収率は、使用料水準の妥当性を示す指標であり、前年度比 13.63 ポイント増の 103.13%となりました。

污水处理に係る費用のうち使用料で賄うべき費用を賄っている状況です。

污水处理原価（％）

【138.75】

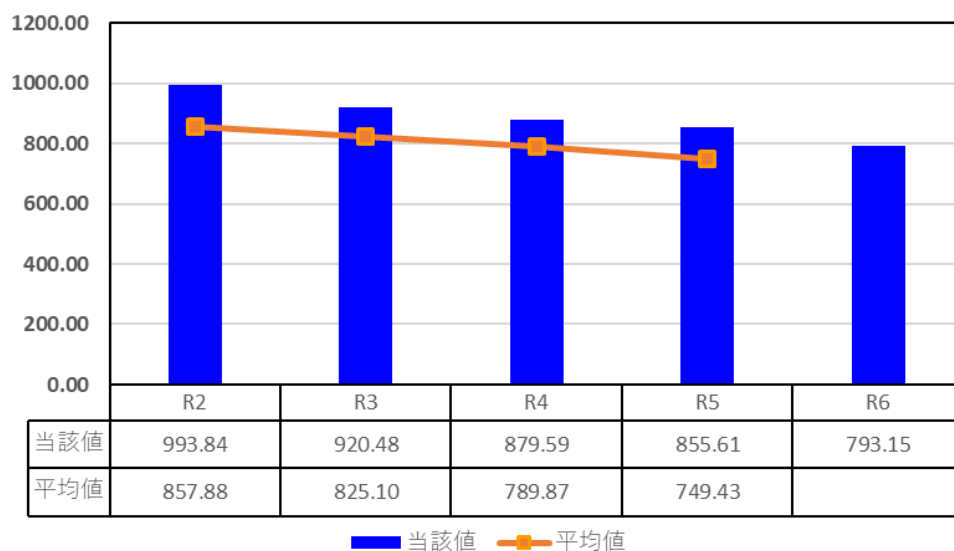


污水处理原価は、1 m³の汚水を処理するコストを示す指標であり、前年度比 27.17 ポイント減の 181.37%となりました。

しかし、類似団体平均値との比較では高い水準となっています。

企業債残高対事業規模比率（％）

【630.82】

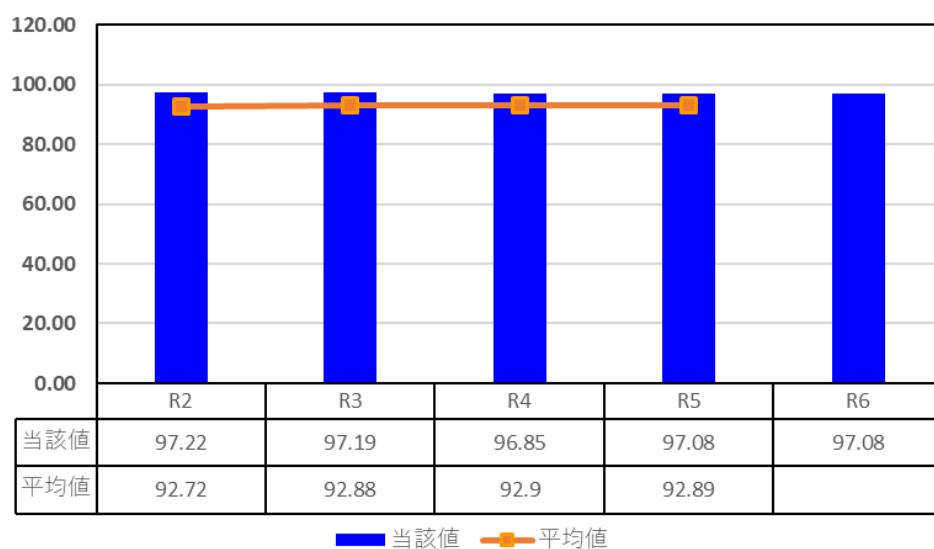


企業債残高対事業規模比率は、料金収入に対する企業債残高の規模を示す指標であり、前年度比 62.46 ポイント減の 793.15%となりました。

企業債の償還が進んでいる状況です。

水洗化率（％）

【95.91】

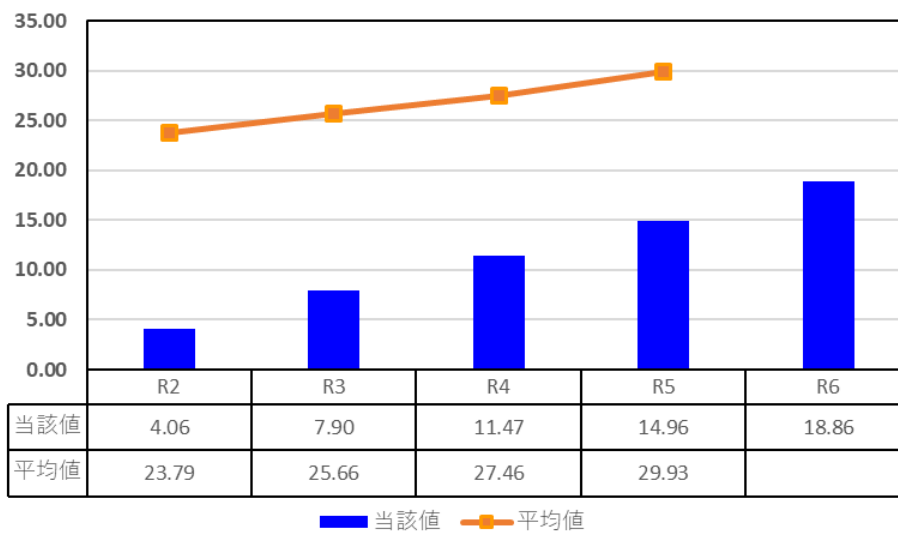


水洗化率は、処理区域人口のうち、実際に水洗便所を設置し污水处理している人口の割合を示す指標であり、前年度と同水準の 97.08%となっています。

水洗化率は県内自治体の中でも高い水準となっています。

有形固定資産減価償却率（％）

【41.09】

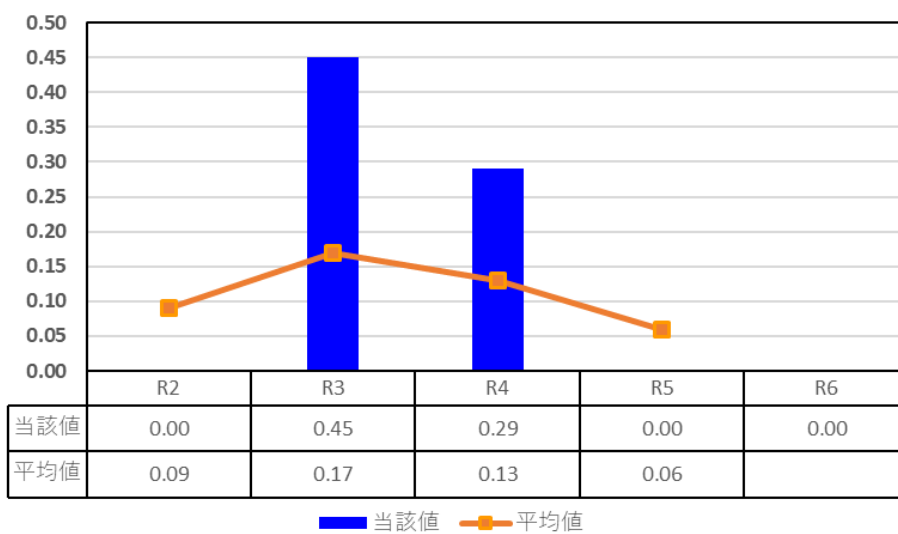


有形固定資産減価償却率は、対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す指標であり、資産の老朽化度を表します。

前年度比 3.9 ポイント増の 18.86% となりましたが、類似団体平均値との比較では老朽化が進んでいない状況です。

管路改善率（％）

【0.22】



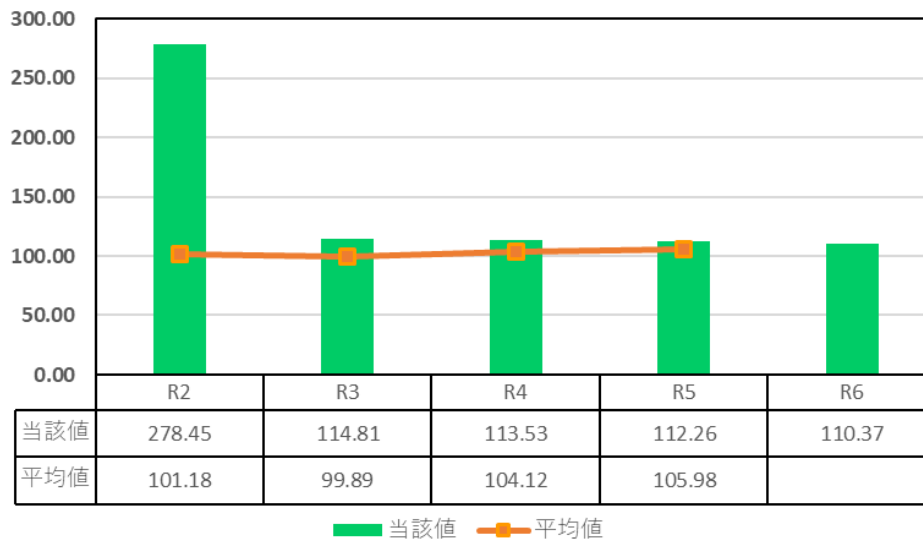
管路改善率は、当該年度に更新した管渠延長の割合を示す指標であり、管渠の更新ペースや状況を把握できます。

ここ 2 年間は、ストックマネジメント計画に基づき管路調査を実施しているため、改善率は表れていません。

漁業集落排水事業

経常収支比率（％）

【102.33】

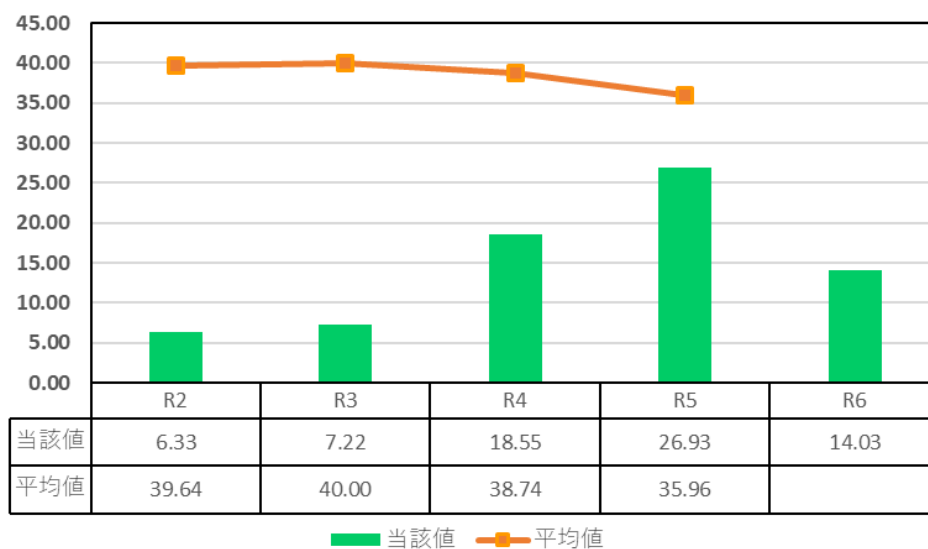


経常収支比率は、経営の健全性を示す指標であり、前年度比 1.89 ポイント減の 110.37%となりました。

健全経営水準とされる 100%を上回っていますが、費用に対する収入の不足分を一般会計からの繰入金で賄っていることによるものです。

経費回収率（％）

【39.89】

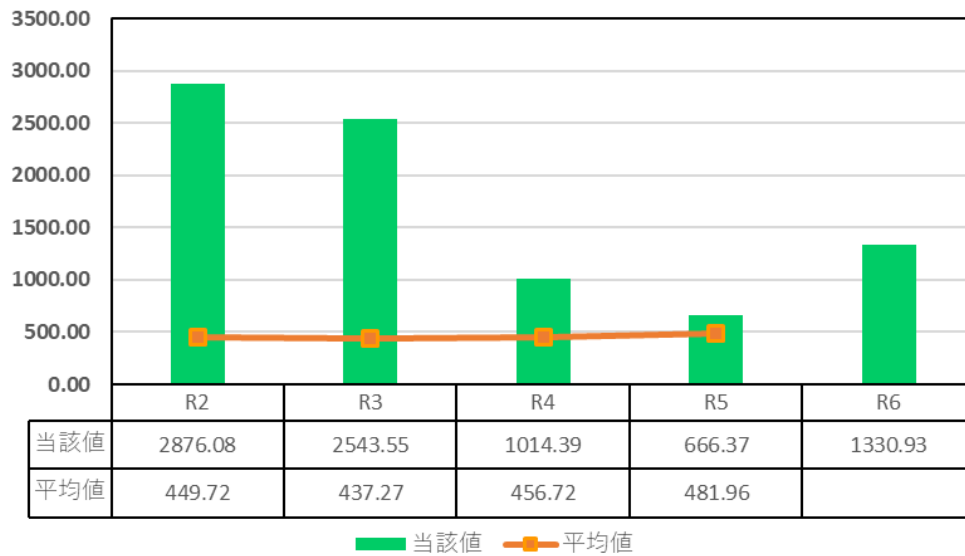


経費回収率は、使用料水準の妥当性を示す指標であり、前年度比 12.9 ポイント減の 14.03%となりました。

離島という地域特性や、人口減の影響から、今後も減少傾向が継続する見込みです。

汚水処理原価（％）

【426.52】

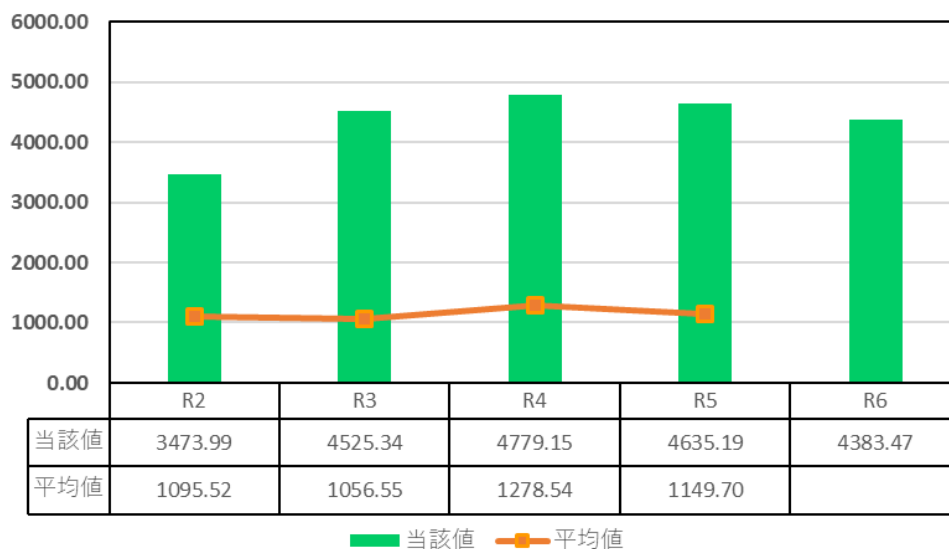


汚水処理原価は、1 m³の汚水を処理するコストを示す指標であり、類似団体平均値との比較では高い水準となっています。

離島の人口減少に伴う使用料減により、今後も高い水準が続く見込みです。

企業債残高対事業規模比率（％）

【1,069.89】

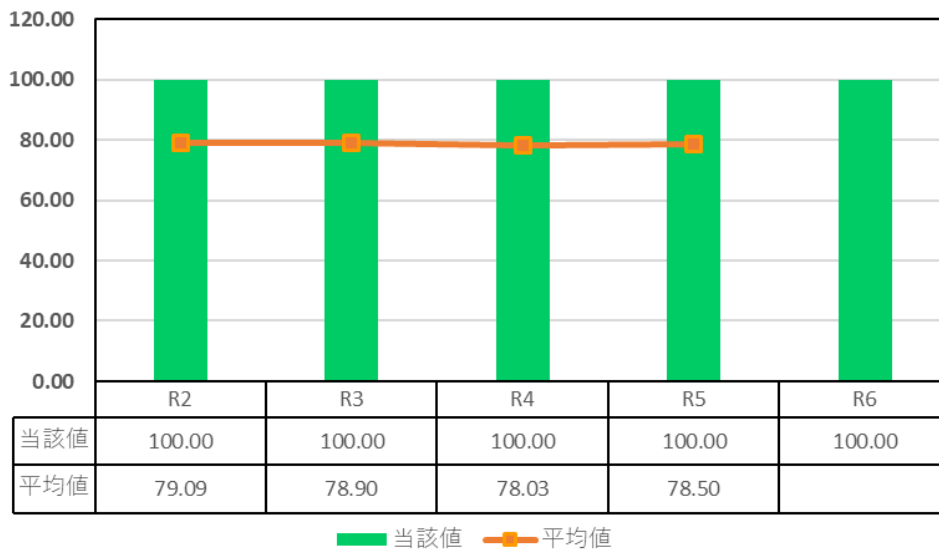


企業債残高対事業規模比率は、料金収入に対する企業債残高の規模を示す指標であり、前年度比 251.72 ポイント減の 4383.47 % となっています。

企業債の償還が進んでいる状況です。

水洗化率（％）

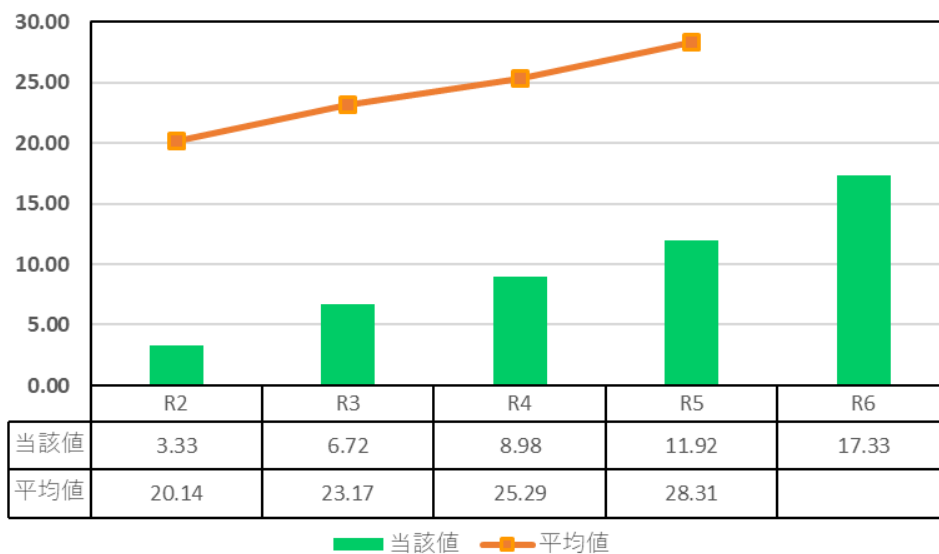
【80.73】



水洗化率は、処理区域人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を示す指標であり、漁業集落排水処理区域内では全世帯が漁集排を使用しているため 100%となっています。

有形固定資産減価償却率（％）

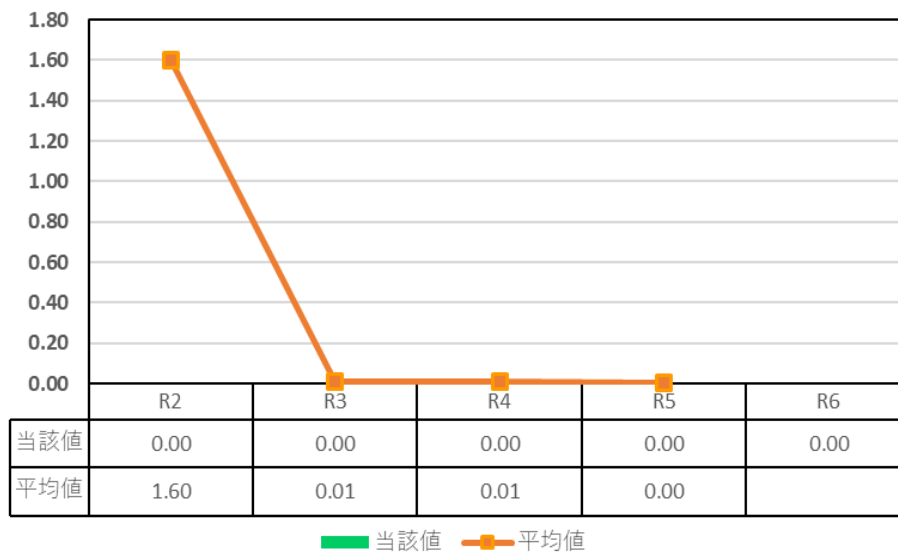
【30.98】



有形固定資産減価償却率は、対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標であり、資産の老朽化度を表します。前年度比 5.41 ポイント増の 17.33%となりましたが、類似団体平均値との比較では老朽化が進んでいない状況です。

管渠改善率（％）

【0.00】



管渠改善率は、当該年度に更新した管渠延長の割合を示す指標です。

各施設については、災害復旧工事により更新を図ったため、当面、管渠更新の予定はありません。

(11)財務諸表

令和6年度塩竈市下水道事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円、税抜)

1 営業収益			
(1) 下水道使用料	1,110,902,586		
(2) 他会計負担金	639,977,000		
(3) その他営業収益	110,550	1,750,990,136	
2 営業費用			
(1) 管渠費	98,068,371		
(2) ポンプ場費	138,561,808		
(3) 処理場費	12,102,636		
(4) 普及指導費	35,819		
(5) 業務費	54,657,979		
(6) 総係費	63,763,659		
(7) 流域下水道管理運営費負担金	305,523,992		
(8) 減価償却費	2,783,455,233		
(9) 資産減耗費	3,104,138	3,459,273,635	
営業損失			1,708,283,499
3 営業外収益			
(1) 受取利息	0		
(2) 他会計補助金	518,695,000		
(3) 国庫補助金	14,655,000		
(4) 長期前受金戻入	1,885,797,862		
(5) 消費税及び地方消費税還付金	0		
(6) 雑収益	41,781,661	2,460,929,523	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	218,848,372		
(2) 雑支出	11,739,471	230,587,843	2,230,341,680
経常利益			522,058,181
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	166,730,199		
(2) その他特別利益	0	166,730,199	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	229,205,106		
(2) 臨時損失	104,802,570		
(3) その他特別損失	0	334,007,676	△ 167,277,477
当年度純利益			354,780,704
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			411,215,275
当年度未処分利益剰余金			765,995,979

令和6年度塩竈市下水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		1,039,509,680	
ロ 建 物	4,826,632,165		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 696,649,186</u>	4,129,982,979	
ハ 構 築 物	65,555,790,595		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 11,603,759,999</u>	53,952,030,596	
ニ 機 械 装 置	4,654,925,799		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,837,390,833</u>	2,817,534,966	
ホ 車 両 運 搬 具	422,856		
減 価 償 却 累 計 額	<u>0</u>	422,856	
ヘ 工 器 具 備 品	4,776,027		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,681,503</u>	3,094,524	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>88,659,526</u>	
有 形 固 定 資 産 合 計			62,031,235,127

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権		<u>643,556,354</u>	
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>643,556,354</u>
固 定 資 産 合 計			62,674,791,481

2 流 動 資 産

(1) 現 金 及 び 預 金		1,003,594,381	
(2) 未 収 金	130,885,664		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 1,571,438</u>	129,314,226	
(3) そ の 他 流 動 資 産		<u>0</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>1,132,908,607</u>
資 産 合 計			<u>63,807,700,088</u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債		
イ 建設改良費等の財源に充てるため	14,710,631,116	
ロ それ以外の企業債	<u>710,000</u>	
企業債合計		14,711,341,116
固定負債合計		14,711,341,116

4 流動負債

(1) 一時借入金		0
(2) 企業債		
イ 建設改良費等の財源に充てるため	3,393,817,697	
ロ それ以外の企業債	<u>11,050,000</u>	
企業債合計		3,404,867,697
(3) 未払金		125,159,465
(4) 前受金		0
(5) 引当金		
イ 賞与引当金	9,087,000	
ロ 法定福利費引当金	<u>1,761,000</u>	
引当金合計		10,848,000
(6) その他流動負債		<u>180,000</u>
流動負債合計		3,541,055,162

5 繰延収益

(1) 長期前受金	49,474,502,713	
(2) 長期前受金収益化累計額	<u>△ 9,698,842,934</u>	
繰延収益合計		<u>39,775,659,779</u>
負債合計		<u>58,028,056,057</u>

資本の部

6 資本金

4,730,908,608

7 剰余金

(1) 資本剰余金		
イ 受贈財産評価額	177,442	
ロ 他会計負担金	120,815,180	
ハ 国庫補助金	0	
ニ その他資本剰余金	0	
資本剰余金合計		120,992,622
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	161,746,822	
ロ 建設改良積立金	0	
ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>765,995,979</u>	
利益剰余金合計		<u>927,742,801</u>
剰余金合計		<u>1,048,735,423</u>
資本合計		<u>5,779,644,031</u>
負債資本合計		<u>63,807,700,088</u>

1 令和6年度 下水道事業 予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(間接法による)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	354,780,704
減価償却費	2,783,455,233
固定資産除却費	3,104,138
特別損失(臨時損失)	332,819,689
貸倒引当金の増減額(△は減少)	436,666
賞与・法定福利費引当金の増減額(△は減少)	632,000
長期前受金戻入額	△ 1,885,797,862
特別利益	△ 166,484,259
支払利息	218,848,372
未収金の増減額(△は増加)	△ 668,489
未払金の増減額(△は減少)	△ 417,512,331
前受金の増減額(△は減少)	
小計	1,223,613,861
利息の支払額	△ 218,848,372
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,004,765,489

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 270,244,793
国庫補助金等による収入	39,524,359
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	126,700,000
受益者負担金による収入	73,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 103,946,534

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	2,183,400,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,347,971,294
その他の企業債の償還による支出	△ 57,200,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,221,771,294
資金増加額	△ 320,952,339
資金期首残高	1,324,546,720
資金期末残高	1,003,594,381

(12)収益収入及び支出の状況

収益的収入及び支出の状況

(単位:千円)

